

平成24年度（第25回）

薬剤師のための医療薬科学研修会

日本薬剤師研修センター認定（3単位）

テーマ

「薬物療法 & 医療訴訟 最前線」

近年の薬物療法の進歩には目を見張るものがあり、科学的根拠が日々創成されています。情報調剤の担い手である薬剤師は、日々発信されるこれらの情報を把握し、活用する必要があります。他方、薬物療法における薬剤師の責任が重要視されるに伴い、薬剤師あるいは薬局を対象とした医療訴訟も急増しています。

そこで本年度は「薬物療法&医療訴訟 最前線」をテーマに、薬物療法の進歩が著しい神経内科、糖尿病内科、腎臓内科の第一線でご活躍の専門医と医療裁判に精通した新進気鋭の弁護士に講師をお願いし、薬物療法に関する最新の情報と薬剤師が介入すべきポイント、並びに薬剤師あるいは薬局を取り巻く医療訴訟について訴訟事例を踏まえてご紹介いただきます。

日時：平成24年8月12日（日）午後1時～5時30分

場所：熊本大学薬学部大江キャンパス総合研究棟2F多目的ホール

1) 「心原性脳塞栓症の治療・予防戦略 ～新規経口抗凝固薬の活用～」

橋本洋一郎先生 熊本市民病院 神経内科 部長
(熊本大学医学部 臨床教授)

2) 「医療裁判の動向と薬剤師の注意義務～近時の裁判例から～」

本田 悟士先生 津留山村法律事務所 弁護士 熊本県弁護士会主任

3) 「慢性腎臓病（CKD）に対する集学的治療の重要性」

田中 元子先生 医療法人社団 松下会 あけぼのクリニック 副院長
(熊本大学薬学部 臨床教授、崇城大学薬学部 臨床教授)

4) 「糖尿病医療の近未来 ～モニタリングと新規薬剤による新しい時代の到来～」

陣内 秀昭先生 医療法人社団 陣内会 陣内病院 院長
(熊本大学薬学部 臨床教授、崇城大学薬学部 臨床教授)

本研修会は、熊本大学薬学部卒後教育「薬剤師のための医療薬科学研修会」と銘打っておりますが、熊本大学薬学部以外のご出身の方、現在薬剤師としての実務をなされていない方（例えば企業の方や大学生）、さらには薬学部出身者ではない方々も歓迎しますので、是非奮ってご参加下さい。

注意) 当日受付で受講料（2,500円（テキスト代含む））をお支払いいただきます。
事前申し込みはありませんのでご注意ください。

***** 問い合わせ先 *****

熊本大学薬学部 卒後教育部会長 丸山 徹

Tel: 096-371-4150

E-mail: tomaru@gpo.kumamoto-u.ac.jp